

令和元年度 第2回

帯広市廃棄物減量等推進審議会 議事録 (概要)

日時 令和元年10月18日(金)

午後4時～

会場 帯広市役所10階第5A会議室

○ 出席委員(12人)

及川委員、岡田委員、兼子委員、上谷委員、木川委員、
齊藤委員、佐藤委員、高田委員、谷田委員、松村委員、
水上委員、渡邊委員

※欠席者6人

○ 事務局 川端市民環境部長、高橋清掃担当調整監、
櫻田清掃事業課長、一森清掃事業課指導担当課長、
藤内管理係長、西本主査、中村主任、土田主任

○ 傍聴等 報道関係者1人

1 開会

2 会長挨拶

3 議事

(1) 帯広市一般廃棄物処理基本計画について

- ・第1編総論について、事務局より説明

○意見・質疑

委 員)

現行の基本計画との変更点は。

事 務 局)

国が去年新たに策定した第四次循環型社会形成推進基本計画において重点的に取り上げられている資源循環の徹底や食品ロスの削減、災害廃棄物の円滑・迅速な処理、SDGsなどを踏まえた内容となっている。

委 員)

これから検討していく帯広市一般廃棄物処理基本計画は、第7期帯広市総合計画と第3期帯広市環境基本計画との3つの関係の中で形成されるとの説明が以前あったが、他の2つの計画も令和2年度から10年間の計画になるのか。

事 務 局)

他の2つの計画も同様に今年度新たに策定されることから、お互い整合性を取りながら策定作業を進めている。

- ・第2編帯広市ごみ処理基本計画 第1章ごみ処理の現状について、事務局より説明

○意見・質疑

委 員)

実際にごみを処理する上で、本来そこに入ってはいけないごみが混ざっていることでのような影響があるのか。

事 務 局)

焼却処理時の焼却炉や十勝リサイクルプラザでの選別作業への影響、リサイクル率の低下、最終処分量の増加が考えられる。

正しく分別することで、最終処分量の減少とリサイクル率の増加につながる。

委員)

- ① ごみの総排出量が平成 25 年度増加し平成 26 年度減少した理由は何か。
- ② 平成 26 年度から平成 30 年度までの 5 年間は、家庭系ごみと事業系ごみが増加した分、資源集団回収が減少したことにより、総排出量が横ばいであるという事で良いか。
- ③ 平成 30 年度の一人あたりのごみの排出量 935 g の内訳について、一番大きな割合を占めているのは家庭系の燃やすごみであるが、平成 26 年度と比べて増加しているのは事業系ごみであることから、家庭系ごみの削減の取り組みとともに、事業系ごみに対する資源化の取り組みも重要だと思う。

事務局)

- ① について、平成 26 年度にくりりんセンターへの自己搬入にかかるごみ処理手数料が 160 円から 170 円に値上がりしたことによる駆け込み排出とその反動が原因かと考えられる。
- ② について、家庭系ごみと事業系ごみの排出量は、ともに景気の動向等に左右される。また、人口は減少しても、世帯数が増加するとごみは増える傾向があることから、世帯数の影響もあり増加していると考えられる。資源集団回収については、参加団体は大きく減少していないが、町内会の加入率が減少していることから、資源として回収される量が全体的に減少していると考えられる。

引き続き資源集団回収への協力をお願いするとともに、ごみの発生抑制や再利用などの取り組みによって総排出量を減少させていきたい。

委員)

家庭系ごみを有料化した際は不法投棄が少し増加したが、平成 26 年度はどうだったか。

事務局)

そのようなことはなかった。

・第2編帯広市ごみ処理基本計画 第2章前計画の総括及び第3章ごみ処理の取組の方向性について、事務局より説明

○意見・質疑

委員)

基本理念と基本方針1～3について、現行のものとの大きな変更点は何か。

事務局)

大きな変更点はないが、基本方針3は内容を細分化してまとめている。

委員)

前計画の総括では、帯広市の実績値は道内他都市と比べて良い数値だが、目標値が高かったため実績値と乖離があった。基本方針に大きな変更がないのであれば、新しい目標値についてはどのように考えているのか。

事務局)

前計画は国や道より高い目標値だったが、審議会でもいただいたご意見を踏まえ、新計画では現実的で達成可能な目標値を精査して進めてきた。

1人1日あたりのごみ排出量は国が「第四次循環型社会形成推進基本計画」で示す目標値(2025年度に850g/人・日)を達成し、さらなる減量を目指すこととし、800gを目標値とした。道内他都市の中での1位も目指している。

リサイクル率は、ごみ減量の取り組みとは必ずしも比例しないが、循環型社会を目指すうえで大切な指標となるので、「北海道廃棄物処理計画(第四次)」で示される30.0%を目標値とした。

最終処分量は、ごみ発生抑制や資源化を進めた結果に影響を受けることから、それらと整合性を持たせるよう精査した結果、5,890tを目標値とした。

委員)

高い目標値を出すだけでは意味がないが、達成するのはきついと思う。

委員)

今回、前計画ではなかった1人1日あたりの家庭系ごみ排出量について、目標値を350g/人・日としているが、達成の可能性はどのくらいか。

事務局)

達成は簡単ではないと思う。

前計画での1人1日あたりのごみ排出量は事業系も含めた量なので、家庭での努力の成果が見えづらかった。1人1日あたりの家庭系ごみ排出量は他都市との比較が可能である。この2つの視点から、今回は目標値を設定した。家庭の努力が見えることで行動のきっかけにしてほしいことから設定したものであり、市民に一生懸命頑張ってもらいたいという意思を示した目標値である。

委員)

前回の審議会での意見を検討したうえでの、良い目標値だと思う。

委員)

家庭系ごみの削減量について具体的に見せる必要があると思う。市民に具体的な提案をすることで取り組みやすくなると思う。

リサイクル率の高い札幌市や江別市の取り組みを研究し、その取り組みを広める方法もあると思うので、分析や研究をお願いしたい。

委員)

今後の啓発の中で1戸あたり・1人あたりの削減量や取り組み方などを示すことは大切だと思うので、検討いただき、どこかで出てくると良いと思う。

委員)

環境教育について、現在行われているものはどのように小中高校生に届いているか。

委員)

小学生の時に、学校にごみ収集車が来てごみの処理の仕方について学んだり、くりりん

センターに見学に行ったりしたことで、分別の大切さがわかった。

最近では、駅などで清掃の方がごみの袋を集めて分別している様子を見て大変だなと思う。そういう方にも迷惑が掛かるので、それぞれ心がけていかなければならないと思う。

今も環境学習に興味はある。

委 員)

子どもの頃に環境教育を受けたことは覚えているが、内容を覚えているわけではない。

学校では、ごみ捨て場にごみの分別表はあるものの、違ったごみが入っているなどしており、全員がしっかり理解しているわけではないと思うので、もう少しわかりやすい何かがあればと思う。

委 員)

ごみの分別アプリについて、利用者はどのような年齢・対象をイメージしているのか。

事 務 局)

アプリをどの程度活用いただけるのかやアプリに何を求めるのか、使い勝手や利用者の意見などについて、すでに導入している旭川市などから情報収集しながら、将来どうするのかを考えていきたい。

・第3編帯広市生活排水処理基本計画について、事務局より説明

○意見・質疑

委 員)

前計画では生活排水処理率の目標は達成されているが、新しい計画の目標値も特別な変化がなければ達成される見通しなのか。

事 務 局)

この目標は下水道課の担当であり、現実的にどのような目標値にするか相談しながら設定したので、現実性のある数字だと考えている。

委 員)

下水道区域の未接続家屋に下水道を利用してもらうための支援や補助はあるのか。

事 務 局)

以前は水洗化の工事費に対する貸付金制度があったかと思うが、所管課が異なるため現状は把握していない。

委 員)

下水道区域の未接続家屋には事業系の建物や店舗もあるので、そちらへのアプローチも行っていたきたい。

・全体を通して

○意見・質疑

委 員)

- ① 増税により、市民の消費行動が下がりごみの発生量が下がることもあるので、分析して欲しい。
- ② 増税により、くりりんセンター自己搬入の処理手数料は上がったのか。
- ③ 毎年10月第2月曜日の体育の日にくりりんセンターが点検のため休館しているが、来年は体育の日が移動する。来年も同時期に点検をしたら、その周知は非常に大変なので、少し検討していただきたい。

事 務 局)

③について、くりりんセンターと調整だが、平日にごみ収集が出来ない可能性もあるので、そうなるのであれば早く周知を開始したいと考えている。

②について、くりりんセンターの処理手数料は消費税を取っていない。

(2) 新中間処理施設の整備検討状況について

- ・新中間処理施設の整備検討状況について事務局より説明

○意見・質疑

委員)

うめ〜るセンター美加登の容量はどのくらいか。

事務局)

平成 23 年度から令和 7 年度までの 15 年間使用する計画だが、現在のところ令和 7 年度において当初想定量の 7 割弱で想定よりも少なく推移している。十勝圏複合事務組合では使用を延長する方向で進めている。

(3) その他

- ・ごみをめぐる最近の主な動向について、事務局より情報提供

- ・今後の予定と議事録の公開について、事務局より説明

閉会